

令和4年度 事業報告

1 全般

「安全で安心な町」「明るくて住みよい町」「災害に強い町」を願い、福居居住者が「福居に住んで良かった」と思える町づくりを目指して事業を推進したが、令和4年度もコロナ禍が継続し、各種事業については、実施あるいは中止・見直しせざるを得ない状況となった。

自主防災会については、「福居ふれあい防災2022」訓練等の実施により、防災意識の向上と災害初動対処要領を訓練した。

2 事業計画に基づく成果

(1) 「福居ふれあい防災2022」訓練を実施

「第14回福居ふれあい防災祭り」を計画したが、コロナ禍のため、「祭り」を中止し、防災委員主体の「福居ふれあい防災2022」訓練を10月に実施した。また、6月に情報伝達訓練として要支援者の安否確認を行った。

・細部は、「5 津島福居自主防災会事業報告」参照

(2) 秋祭りについて（10月22日・23日）

「神輿と山車の町内巡行」については、コロナ禍のため中止した。「神事」と「浦安の舞」奉納については「3密」を回避して実施し、子ども達の「夢と思い出」作りに努めた。

ア 10月15日：しめ縄作り、飾りつけ

イ 21日：第2地区宮当番・役員による拝殿清掃、祭り準備

ウ 22日：神事と6年生女子3人による浦安の舞奉納

エ 22日・23日：子ども達の「行燈」奉納（子ども係担当）

(3) 「いきいきサロン福寿会」について

6月・11月・2月・3月は実施したが、コロナ禍により、他の回は中止した。6月は「ふれあい防災2022」の一環として市危機管理室に依頼して、防災学習会を開催した。

(4) 町内の環境整備と挨拶運動について

ア 町内一斉清掃を9月25日に予定通り実施した他、5月15日に役員による用水路清掃を実施した。

イ 各遊園地《津島ちびっ子広場（天津神社南）、黒端ちびっ子広場、福居遊園地（第8地区内）、福居第2遊園地（第6地区内）の4カ所》清掃6回と花壇の植替え4回は、役員・有志により予定通り実施した。

ウ 挨拶運動『町内で、会「A」えば、挨拶「A」明るい「A」福居』=3A運動は、継続して推進した。

(5) 高齢者・子ども達が安全で安心して生活できる町について

ア 福寿クラブ・子ども係と連携した「あいさつ運動」と「町内の見守り」を継続して実施した。

イ 年末夜警については、町内会役員と有志及び参加の子ども達により 12 月 28 日に行った。

(6) 関係諸団体との連携について

ア 津島学区、津島コミュニティ協議会、町内会各種団体とは継続して連携を図っているが、津島コミュニティ協議会主催の「津島はっさく踊り」は中止となった。文化祭については「グランドゴルフ」のみ開催され、福井が優勝した。

イ 津島学区スポーツ協会の主催した 11 月「ウォーキングラリー」は開催され、町内から融資が参加した。また、岡山マラソンには、ボランティアとして 17 名が参加した。

ウ 令和 4 年度から子ども係が発足し、子ども参加事業に備えたが、コロナ禍のため、「浦安の舞」と秋祭り「行燈」設置及び「母の会」の活動となった。

(7) 公会堂及び防災関連備品の活用について

ア 公会堂については、使用記録と、毎月の清掃担任指定により清掃を継続して実施した。

イ 防災備品については、今年度、簡易トイレセットを備えた他、防災委員に備品リストを配布し、配置場所と数を周知した。

(8) 半田山土砂災害防止対策事業について

岡山市が主催した急傾斜地崩壊危険区域の指定事業説明会と岡山県が主催した急傾斜地崩壊対策事業に関する説明会開催に協力し、今後の事業推進を図った。

(9) 岡山大学・岡山理科大学等の地域の大学と協力、交流について

岡山大学、岡山理科大学とも、コロナ禍により、例年の町内参加行事は中止となったが、岡山大学には、外周の清掃・樹木剪定等で協力を頂いている他、10 月に岡山大学内で実施された地域協働防災訓練に津島学区連合町内会として町内から防災委員が参加した。

(10) 京山公民館が主催する行事について

文化祭及び第 18 京山地区 ESD/SDGs フェスティバル (R5/1.28・29) に有志が参加した。

3 各部の実施状況 (略)

4 定例行事の実施状況

- (1) 町内一斉清掃 9月25日
- (2) 天津神社秋祭り 10月22・23日
(しめ縄作り・飾付け 10月15日、祭り準備 10月21日、片づけ 10月24日)
- (3) 歳旦祭 1月1日
(しめ縄作り 12月24日、迎春準備 12月30日)

5 津島福居自主防災会事業報告

(1) 全般

令和4年度は、「福居ふれあい防災2022」を計画して、年間を通じ「災害に強い町」・「自らの命は自らで守る町」を目指して防災会議及び訓練を重ねた。

10月10日「福居ふれあい防災祭り」を計画したが、コロナ禍のため、「祭り」を中止し防災委員主体の訓練とした。また、要支援者の個別避難計画の見直し及び役割に応ずる災害対処活動要領について検討した。

(2) 実施成果

- ア 6月13日に「いきいきサロン福寿会」開催時に市危機管理室による防災講話を実施した。また、同日「要支援者」への「安否確認」を行う「情報伝達訓練」を実施した。
- イ 町民の防災意識向上のため「火災警報器・消火器等の設置状況調査」を実施し、10月に調査結果を町内会に回覧し、火災警報器、消火器等の設置を呼び掛けた。
- ウ 岡山市危機管理室からの「要支援者」追加分を含め、各地区要支援者の個別避難計画見直しを、地区民生委員と連携して概成した。
- エ 10月までに4回の防災会議(5/21・7/16・8/20・9/17)を実施し、災害と訓練に備えた他、10月10日の「福居ふれあい防災祭り」はコロナ禍のため「祭り」を中止し「福居ふれあい防災2022」訓練として西消防署の協力を得て防災委員主体で実施した。
- オ 第5回防災会議(11/29)：「福居ふれあい防災2022」訓練の改善事項の検討と、災害対処の活動要領を検討した。また、防災本部、各班の災害対処の具体的活動要領の検討を開始した。
- カ 第6回防災会議(2/18)：総会提出のR4自主防災会事業報告とR5事業計画、及び災害時における各地区・各班の活動要領について検討した。
- キ 第7回防災会議(3/18)：大雨・豪雨災害時における活動要領作成の説明に続き、各班の具体的な活動要領作成を開始した。

(3) 津島学区防災関連事項

- ・地域協働防災訓練として、10月27日に岡山大学、自衛隊、岡山市が実施する防災訓練に津島学区連合町内会の福居町内会として、参加し備蓄食配付を担当した。

以上